別記(三)

檄

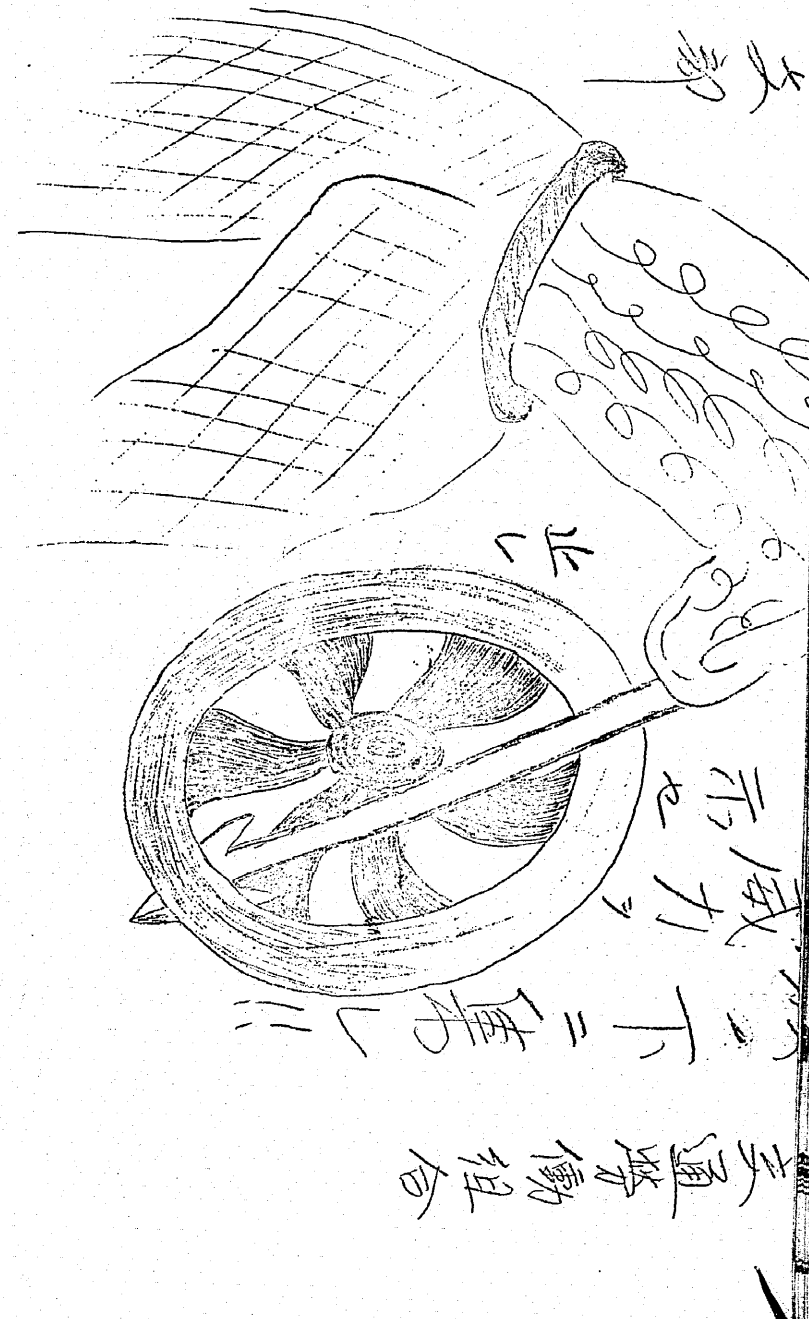
当局は死にもの狂ひで俺達全従業員の頭上に襲ひ掛って来たぞ！ 見よ去る一月の四名を俺達の代表者が開きに行ったが言関棒ひを食はせた上で全員五名を日比谷署へ検束させやがったな！ 兄弟！ 近頃の新聞内の有様見たろうな！ 俺達の血みどろな闘争を裏切った、殺してもあきたらない奴スキャップ野郎共を大とえたからって片っ端しから焼き書を取りやあがるし への様なビラを総務したからって一と月毎に引続いて検束した！ もう俺達はがマンが出来ねえぞ！ 共の方に行きやがる奴等は何度近俺達を圧迫して来るかわからねえぞ！ 奴等はこれから組合を根コソギにブッつぶして思ふ存分俺達を搾らうとして居やがるぞ！ 資本の馬鹿野郎は俺達の代表者の五十二名をチョン切って憲兵部長を逃げ出さうとして居るが野郎の後へ来る局長だって何れは資本と同じ穴の狢か家地主の番頭野郎なのだ！ 兄弟！！ 貴様はいいのか！ 今度こそ石にかぢりついても勝つんだぞ！

犠牲を恐れる階級戦争のイバラの道を切り開く俺達に資本家地主と其の手先共の弾圧は必然的ではないか！ 生の叛骨を突き切って勇敢に闘争の足跡を立てて！ 百五十二名の同志達は俺達のため決死の覚悟で諸君の先頭に立って居るぞ！！ 俺達全従業員の決死的闘争で横暴極まる電気局を徹底的に叩きつけろ！！ 兄弟用意はいいか！！

★職員を取り返せ！！

★ストライキ中を本当にしろ！！

★争議費二千万ろめて出せ！！

一九三〇、四、十二日

東京市交通協議会 新宿支部